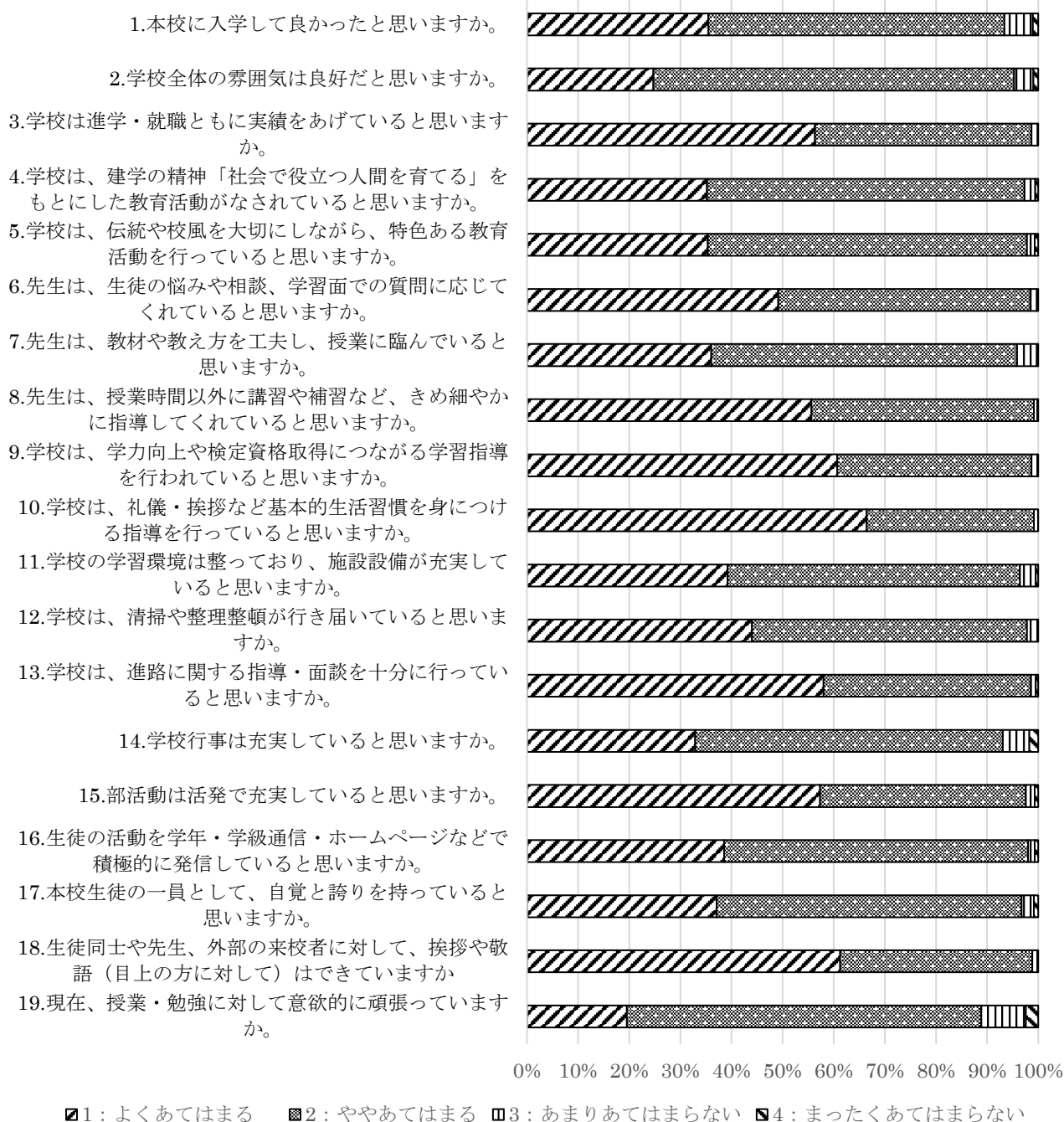


# 令和4年度 学校評価アンケート結果

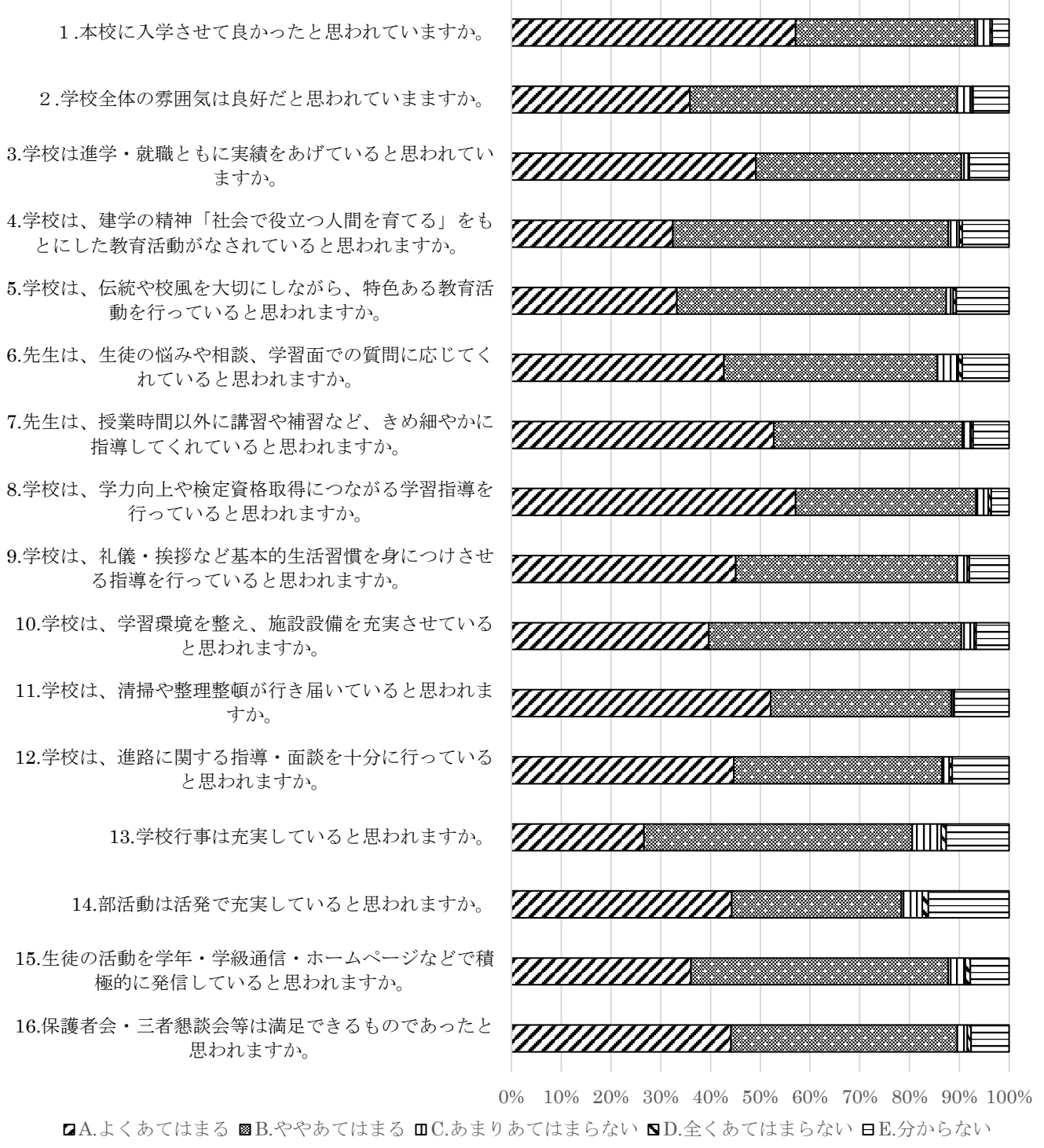
## 令和4年度「学校評価アンケート結果」(生徒)



### 生徒対象

- ・1,2 評価の割合において、「1.本校に入学して良かったと思いますか。」が 93.4%など、19 の生徒自身の項目を除く全項目で 93%以上となった。
- ・1 評価が 66.4%と、最も多かったのは「10.学校は、礼儀・挨拶など基本的な生活習慣を身につけさせる指導を行っていると思いますか。」であった。
- ・3,4 評価が 6.9%と最も多かったのは、「14.学校行事は充実していると思いますか。」であった。昨年度は 10.8%であったため、コロナ禍での行事の制限等は今年度もあったが、大きく改善された結果となった。
- ・19 の生徒自身の勉強意欲に対する項目は、全項目中 1 評価が 19.5%と最も少なく、全体としては良いとは言えない結果であった。

## 令和4年度「学校評価アンケート」(保護者)



### 保護者対象

- ・回答者数(原則 web アンケート)が499件(約48%)と昨年度(約55%)より若干減少した。
- ・A,B評価の割合において、すべての項目で92%以上(E評価を除く)であった。
- ・A評価の割合が約59%(E評価を除く)と最も多かったのは、「本校に入学させて良かったと思われていますか。」と「学校は、学力向上や検定資格取得につながる学習指導を行っていると思われていますか。」の2項目であった。
- ・C,D評価が7.8%(E評価を除く)と最も多かったのは、「14.学校行事は充実していると思われていますか。」であった。昨年度は12.7%であったため、コロナ禍での行事の制限等は今年度もあったが、大きく改善された結果となった。

## 令和4年度「学校関係者評価委員会」について

1. 実施日 令和5年2月22日（水）

2. 学校関係者評価委員メンバー

地域自治会代表、育友会代表、同窓会代表（欠席）、旅行業者、写真業者、  
夜間PC講座インストラクター、食堂スタッフ代表

3. 内容

まず学校側から、「生徒・保護者アンケート」の結果報告ならびにその対応策を説明した後、評価委員の方々から、意見をいただいた。

- ・生徒の登下校の様子を見ていると、眼が生き生きしていて、目標を持って学校生活を送っているように見える。
- ・地域と学校との交流を生むために、緑が丘1丁目に老人会があるので、星城生と交流をしたい。例えば、マンツーマンで老人が苦手なスマートフォンの使い方を教えてくれるような会があれば良い交流ができそう。（昨年に引き続き）
- ・制靴のローファーに関しては、運動靴は制服にマッチしにくいという理由はわかるが、登下校の坂道で雨天時は靴が脱げやすいので、紐靴の革靴も許可を検討してほしい。
- ・過去に関わった様々な学校の卒業生が遊びに来てくれた時に、お茶を出したりするのだが、帰る前にコップ等を洗って帰ってくれるのは神戸星城の生徒だけである。
- ・パソコン講座もずっと開かれていないので、そろそろ実施してはどうかと思う。
- ・北海道スキーでの修学旅行時に、生徒たちは私服での参加だったが、華美でない私服で身だしなみのきちとした生徒ばかりでとても良い雰囲気だった。個性を出す意味でも、今後の修学旅行で私服での参加を考えても良いのではないかと思う。
- ・市営地下鉄妙法寺駅で「神戸星城高等学校前」とアナウンスされているが、知らない人は駅のすぐ近くにあるという勘違いをしている。

いただいたご意見を教職員で共有し、今後の教育活動に生かしていきたい。